



Message

私自身を支えてくれた理学療法士 尊敬できる教員が多い本学で目指す

中2の時、バスケットボールの試合で前十字靭帯を切って手術をし、1年間リハビリに費やしました。それなのに高校でも反対の足の前十字靭帯を切ってしまい、精神的にかなり落ち込んでいた時、理学療法士さんが支えてくれました。それでスポーツ分野で活躍するPTになりたいと考え、尊敬できる教員が多い本学に、親身になって

教えてもらえそうと進学しました。将来は人としても患者さんをきちんと支えられる、技術を持ったPTになりたいです。

森岡 由依さん

保健医療学部理学療法学科 2年



臨床の授業を通じ、患者さんの人生がかかる職種の重みを実感

スポーツトレーナー志望でしたが、調べたところ最近PTがトレーナーになるケースが多いと知り、興味を持って入学しました。PTは運動学や解剖学を勉強しているので、他の業種の人よりも痛みが出る原因となる動きをきちんと評価して診ることができます。臨床の授業で症例を検討すると、学生一人ひとり観点が違い、違う意見が出るのも面白く感じています。治るかどうかには患者さんの人生がかかっている。そういう職種だと自覚し、学生の僕も覚悟を持って学んでいます。

石原 直道さん

保健医療学部理学療法学科 3年



Topics

多彩な学びを支える2学部5学科 9月に「学修成果発表会」



学科の垣根を越えた交流で、チーム医療の素地を培う

「社会に役立つ道に生き抜く奉仕の精神」を建学の精神とする関西医療大学。保健医療学部には理学療法学科のほかに、○東西両医学をバランスよく学ぶ「はり灸・スポーツトレーナー学科」、○柔道整復師をはじめ、スポーツ指導や健康づくりに貢献する人材を育成する「ヘルスプロモーション整復学科」○検査技術の修得に加え、科学的探究心と豊かな人間性を備えた医療人を目指す「臨床検査学科」がある。また、看護資格の取得を目指す保健看護学部(保健看護学科)には、選択制で保健師、助産師も目指せる高度なカリキュラムが組まれている。

同じキャンパス内で学ぶ学生たちは、クラブ活動や自主ゼミなどを通じて互いに刺激し合っている。今年9月には「学修成果発表会」が開かれ、各学科からパネリストを出して「私達の目指す職業」を発表するシンポジウムなどが予定されている。

関西医療大学

母体となる関西医療学園専門学校の設立から58年を迎えた関西医療大学。東洋医学と西洋医学を融合させた、全人医療を担うメディカルプロフェッショナルの育成を目指し、2学部5学科と大学院1研究科を持つ総合的医療大学として着実な歩みを続けている。



東洋医学の伝統と築く先進の「全人医療」



鈴木俊明学長

関西医療大学の大きな特色である東洋医学と西洋医学を融合させた全人医療を、今春から定員を60人に拡大した保健医療学部理学療法学科で詳しく見ていこう。短期大学時代の1994年に京都大学から移籍した鈴木俊明学長は、ここで鍼灸と出会い、はり治療の手法を取り入れた「**経穴刺激理学療法**」を編み出した。「簡単に言うと、いわゆるツボの流れ(経絡)を刺激して、筋肉の緊張を変える方法です。圧をかける方向を変えると、筋肉の緊張を変えられます。筋肉を頑張らせたい時には斜め刺激、抑えたい時は垂直方向に刺激します。2年間実証データを取り、海外で論文も発表しました」。理学療法学科は、世界も注目するこの「経穴刺激理学療法」を学べる希少な学舎だ。

「理学療法士(Physical Therapist=PT)」の仕事は、障がいを持つ人の基本動作をよくすることです。まず、歩けない、手が動かないなどの症状がある患者さんを全身から診て、評価した後、運動療法や電気などの物理療法によって改善していきます。同じ症状の患者さんでも、その原因は千差万別。正しくアプローチすれば、基本動作をよくすることは可能なのです」

理学療法学科が掲げるスローガンは「**治せるセラピスト**」だ。「治せるのは当然じゃないと思いませんか? 例えば、脳が損傷した場合、脳自体を治すことはできません。脳が障がいを受けたから、歩けなくても仕方がないと言われたら、そこで終わります。そうではなく、そこで運動を分析して、この筋とこの筋の働きが悪いから、こんな動きにしかならないと評価して、筋肉、関節、皮膚などの外受容器(外からの刺激で変化する部位)からアプローチして、運動をよくしていく。運動をよくしていくと、脳の神経の興奮を生み、最終的には、運動機能が改善していく可能性が出てくるのです」

「治せるセラピスト」の意義

患者さんに選ばれるPTになるために

リハビリテーションの医療現場では現在、たとえ基本動作が十分にできなくても、健常者と一緒に生活できるようになることを目標とするのが一般的だ。年に多くの英語論文執筆を自らに課し、**関西理学療法学会の会長**も務める鈴木学長は「それではいけない」と警鐘を鳴らす。「近年は全国で年間1万人以上のPTが誕生しています。ということは、いずれPTの免許を持ちながら、PTとして働けない人たちが出てきます。そういう時代に**生き残れるPT**は、患者さんの立場からは「治してくれる」人になります。そういうセラピストをきちんと養成したいのです」

将来は、海外で認められている**PTの開業権**が日本でも実現するかもしれない。「PTの職能団体は、開業権を目指す方向で動いています。開業の可能性を視野に、病院・施設で働き、実力をつけていく。本学科のカリキュラムにきちんと取り組んで、PTの未来をひらく道を歩んでほしいと考えています」

附属診療所の強み

教員自身が勤務する学生の臨床現場

実は、同じPTの養成機関でも、学校によってカリキュラムは大きく異なるという。「**トップレベルのPTを養成**する、わが理学療法学科のモットーは、**愛を持ったスパルタ教育**です。治せるセラピストになるには、生ぬるい考えで大学生活を送っていても実力はつきません。学生には入学後すぐから、解剖学、生理学など高校からさらにグレードアップした授業

が待っている。PTとしての土台を培う学びだけに、「**寺子屋**」と呼ばれる補習で理解を促すサポート体制も万全だ。

もちろん、理論だけではなく、学内に附属診療所を持つ利点を最大限に生かし、1年前期に学んだ理学療法評価の目的と流れを、後期は臨床現場で**実際に患者さんに実践**していく。「附属診療所では我々教員が勤務し、実際に患者さんを診ています。PTは常に患者さんから学ばねばなりません。患者さんが「学生がよいPTになるためなら」と快く協力してくださる。本当にありがたいことです。教員自身が実務に当たるなかで、**PTとしての熱さを学生に伝える**ことができるのです」



附属診療所には近畿圏だけでなく、他の地域からも患者さんが訪れる

卒業生たちが力に

学内教育と臨床教育がマッチング

本学の学生は、筋電計、重心動揺計、三次元動作解析装置などの研究機器を使って、臨床現場で生じる疑問を**科学的に検証する能力の基礎**を身につける。そして3年からは、外部実習機関での臨床実習が始まる。「臨床実習を2期で終わるところがある中、**本学は**



「治せるセラピスト」を育てるために、鈴木学長は愛を持ったスパルタ教育を行う

3期用意。3年後期に3週間の評価実習をして、8週間の臨床実習を1期行います。その後、学生がもう一度しっかり学び直したいという内容をセミナーで教え込みます。4年では8週間の臨床実習を2期行います」

特筆すべきは、**学内教育と臨床教育が緊密に連携**していることだ。病院、診療所、福祉施設などの臨床実習施設は、ほとんどが近畿圏にある。「理学療法学科はすでに5期生までが現場で働いており、就職についている卒業生もいます。臨床実習施設には本学の卒業生が勤務しているため、本学の教育方針を理解して指導に当たってくれています。そのため学生は、学んだことが現場で生かせる実感があり、**約9割が実習先での就職を希望**します。彼らはやがて先輩として、後輩となる学生を指導してくれるようになる。臨床実習の現場では、まさに好循環が生まれているのです」

求める学生像を聞くと、鈴木学長は「いろんなタイプの障がいを持つ患者さんの動きをきちんと治したいという、高い志を持った学生に来てほしい」。関西医療大学には、高い志を持つ学生にふさわしい、熱いハートに支えられた確かな技能の発展と継承がある。



2次元コードで特設サイトにスマホからアクセスできます!

生きる力を医療で支える。

KANSAI UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

OPEN CAMPUS 2015

10:00~13:00(9:30受付開始)

5/31(日)・6/14(日)・7/19(日)・8/2(日)・8/23(日)・9/6(日)・10/4(日)

◎保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科/理学療法学科/ヘルスプロモーション整復学科/臨床検査学科 ◎保健看護学部 保健看護学科 ◎大学院 保健医療学研究科(修士課程)

関西医療大学

〒590-0482 大阪府東淀川区若菜2-11-1 TEL: 072-453-8251(代) http://www.kansai.ac.jp/